二〇二五年度 一般選抜（前期・A日程）

国語

一

解答

問1 ア、余技 イ、担〔荷〕 ウ、罵倒 エ、さく オ、しんらつ

問2 ③

問3 茶室が民衆のためのものではなく、茶道というしきたりに縛られた閉鎖的な芸事を行う限られた人々のための空間であったから。（六〇字以内）

問4 【1】―④ 【2】―イ・ハ

問5 ②

問6 ①

問7 ホ・ヘ

二

解答

問1 ア、復権 イ、くうけん ウ、専横 エ、経緯 オ、しさ

問2 ⑤

問3 ③

問4 自己言及

© Sekaishisosha-Kyogakusha Co., Ltd.
無断複製・転載を禁じます。

問5　著者の北畠親房が南朝方の中枢にいたことから、南朝の正当性を示すために書かれた（四〇字以内）

問6　③

問7　①

三　解答

問1　④

問2　B、誰か人を介しておっしゃられるべきことなのに、
D、どうして献上しない理由がございましょうか（いや、献上しない理由などございません）

問3　C—①　F—⑤

問4　④

問5　③

問6　②

問7　①

問8　④

問9　②

問10　⑤

© Sekaishisosha-Kyogakusha Co., Ltd.
無断複製・転載を禁じます。